



▼福豆で 鬼退治!▼

～耕雲寺 豆まき～ 1月29日(日)



▼1月29日(日)に門前の「霊樹山 耕雲寺」で節分豆まきが三年ぶりに開催されました。4回目となる今年は、子どもから大人まで150人の方に参加いただき、大変にぎやかな豆まきとなりました。▼この行事は、地域の人々が気軽に集まれるお寺にしよう!と耕雲寺が開催しているもので、まちづくり協議会でも地域の宝物(歴史的遺産)を地区内外に発信し、多くの方に訪れてもらおうと後援しています。▼豆まきの前段には、村上警察署の若手職員による「特殊詐欺防止啓発劇」や、大広間に特設された大スクリーンで「日本昔ばなし」の上映会を楽しみました。▼続いて会場を本堂に移し、無病息災・厄除けの御祈禱が行われました。▼菊地住職の合図で豆まきが始まると、参加者は「鬼はそこー!福はうちー!」の掛け声をかけながら豆をまき、迎える一年が健やかに過ごせることを願いました。

さべりing



あふれる緑 つながる和 生き生きさべり

さべり 地区の話題

●は集落活性化補助金を活用して実施した、各集落の活動です。報告いただいた内容を掲載しています。

どんど焼き -西興屋集落- 1月8日(日) 約40人参加 ●



小雨の降る早朝から準備が始まりました。持ち寄られたしめ縄や門松、古い御札などが高く据えつけられた大竹のもと、ワラやカヤ木端などでくぐられ「やぐら」の完成です。

午後4時「うさぎ年」生まれの方の手により火が付けられ、竹のはじける音とともに高く大きく燃やされました。集まった方々には御神酒がふるまわれ、豊作や健康、安全などを願います。手には細竹にさされたスルメや餅が火にかざされます。久しぶりに顔を会わせた方々で新年のあいさつや近況などが語られていました。

ほいほい -下相川集落- 1月8日(日) 52人参加 ●

下相川集落では、1月8日に「ほいほい(塞ノ神)」を行いました。午後1時から今年当番の班の方々、小学生全員、そして、区及び農家組合の役員の皆様の協力を得て、竹と藁で組立てました。暗くなった午後6時に、還暦を迎えた年男の点火に合わせ、参加者全員で拝礼した後、お神酒をいただきながら、スルメやお餅を焼きました。

暗闇の中に赤々と燃え上がるほいほいの火に、今年こそはコロナが終息し、様々な事業が開催できる明るい年になることを願いました。



さいの神 -高平集落- 1月15日(日) 20人参加 ●



今年も無病息災を祈りさいの神が行われました。午前中に住民で協力してやぐらを組み、午後3時に点火しました。

今年は不幸やコロナの為、例年より参加人数が少なく少し寂しい集いとなりましたが、持ち寄りの甘酒を頂いたり、お酒を飲んで楽しく会話をしたり、イカやおもちを焼いて、楽しいひと時を過ごしました。

クリスマスの寒波の時は大雪と倒木による停電の被害にあり、どんな冬になるのだろうと心配しましたが、さいの神は小雨程度で足元も良く、無事行う事ができて良かったです。

今年は自然災害も少なく、健康に穏やかに過ごせる1年となる様、それぞれ祈った事と思います。



トッシー★ のココ見て！山辺里 ⑧



「人の数だけ音がある！不思議な、素敵な楽器」…

今月は、山辺里にお住まいの渡邊いづみさんとの対談をお届けします！

トッシー「目の前にある素敵な楽器が気になりますが、まずは、いづみさんの自己紹介からお願いします。」

いづみ「私は、村上市旧朝日村の出身です。父の仕事の都合で豊栄に住んでいましたが、小3から村上に戻りました。山辺里に住んで10年目です。好きなものは、動物です。幼児期には、虫取りをしたり、何をするわけでもなく、おじいちゃんが飼っていた肉牛を“ジーっと”見ていたりしたようです。上野動物園にも、何度も出かけました。大学時代には、馬術部で馬と関わり、今は、豚と関わる仕事をしています。」



トッシー「山辺里地区の印象はいかがですか？」

いづみ「イベントが多い元気な地区だと思います。改善センターやお寺のお祭りで、二胡を演奏したこともあります。便がよいところも魅力ですね。ご近所さんとも関係も良好で、とても住みやすいところです。」

トッシー「いづみさんと二胡との出会いについて教えてください！」

いづみ「学生時代、アジアの文化に興味があり、卒業旅行で北京に行きました。アジアが大好きなんです！日本でちょいちょい聴いていた素敵な音色が耳に残り、後々、二胡という楽器なんだと知りました。その後、20代の後半に、村上市に二胡教室ができたので通い始め、それからかれこれ20年ほど二胡を弾いているでしょうか。」

トッシー「二胡という楽器に出会って、初めはいかがでしたか？」

いづみ「楽しいけれど、表現が難しい楽器でした。家族には耳をふさがれ（笑）、挫折しそうでした。」

トッシー「私も今、お借りして弾いてみようと思いましたが、なかなか音が出ませんね！相当練習されましたね？」

いづみ「二胡の代表的な曲は、たくさん聴いてとにかく真似をしました。できないことが少しずつ出来てうれしい気持ちになりました。やめそうやめずに、細く長く続けている理由は、“やりたくない日はやらない！”というスタイルがあるからだと思います。けど、ぼんやりしていると弾きたくなるんです。きっと、好きなんです！分からないことがたくさんあったけど、10年たってようやく分かってきました。」

トッシー「二胡の魅力を教えてください！」

いづみ「人の心に染み入るやわらかい音が魅力です。また、音が不安定なところもいいですね！その日によって、どういうわけか音が違うんです。演奏しているだけで、体調や気分が分かります。」

トッシー「え～すごいなあ！二胡の世界、奥が深いですねえ。いづみさんの、今後の目標や夢を教えてください！」

いづみ「“もっと上手になりたい！もっと自由に弾きたい！”という思いがあります。鮭公園で、練習することがあるのですが、“向こう岸に届け～”という思いで演奏をしていると、自分と外との境界線が無くなり一体化している感じがするんです。そんな感覚が大好きでたまりません！今後も、人に聞かせる、聞かせないは問わず、細く長く二胡と付き合っていきたいです。アジアの土臭い音が大好きなので、いつかは馬頭琴にも挑戦してみたいです！」

トッシー「ありがとうございました！いつかは、山辺里小の子どもたちに、二胡の音色を聞かせてあげたいなあ。」

いづみ「人前で演奏すると、成長のチャンスでもありますからね！考えてみましょうか？」

★3月に、山辺里小学校のランチルームで、サロンコンサートを行っていただくことになりました🎵

トッシー：山辺里小学校5年生担任 村上市に移住して7年目 「よそ者視点」から山辺里の魅力を発信中！

お詫び 先月号の「ココ見て！山辺里」で、川村萌斗さんをご紹介しました。文面では、「父のすすめで、5年生の時からボクシングを始めました。」との表記がありましたが、正しくは「父のすすめで、5歳からボクシングを始めました。」でした。訂正してお詫び申し上げます。

菅原保健師の **+** 保健師通信 **+**



子育て家庭の
みなさ～ん！

～ 子育て支援センターに行ってみませんか？ ～

みなさん、最近山辺里地区で赤ちゃんがたくさん生まれていることをご存知ですか？「保健師通信に赤ちゃん写真がたくさん載っているなあ」とお気づきの方も多いのではないのでしょうか。令和4年度生まれの山辺里っ子は30人ほど(R5.1 現在)です！そこで今回は子育て中のご家庭におススメの「子育て支援センター」を紹介します♪

子どもの成長に繋がる★

・ 支援センター利用のメリット ・

- ♡ 気軽に相談できる・親同士の交流ができる
 - いろいろな親子やスタッフと交流を広げることができる◎
 - 子育ての情報交換ができる◎
- ♡ 日中活動の習慣ができる → 生活リズムも整う◎
- ♡ 様々な遊びが体験できる
 - 運動機能・動体視力が育つ◎ エネルギー発散できる☆
 - 思考力・創造性・コミュニケーション・感情の理解が育つ◎

赤ちゃん広場

0～1歳前後の赤ちゃん
月・水・金 13:30～15:00

せせらぎ広場

～未就学児
月～土 9:30～11:30
土 13:30～15:00

実は、子育て支援センターはお子さんの発育発達を促してくれる仕組みがたくさん隠れている場所でもあります。ぜひ山辺里地区の子育て家庭のみなさんにも活用いただきたいです♪ 次号では、実際の支援センターの様子をご紹介しますので、引き続きご覧ください(^▽^)/

山辺里
っ子
はなちゃん

新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんをご紹介します。



明野功武(なるむ)くん
=山辺里=



須藤琥羽(こはね)ちゃん
=山辺里=



細野恵士郎(けいしろう)くん
=四日市=



小田彩優菜(さやな)ちゃん
=四日市=



吉村瑠純(るいと)くん
=下相川=



田村遙都(はると)くん
=上相川=

・・・・・・・・問い合わせ先・・・・・・・・

- 村上市役所 保健医療課 健康支援室 TEL：0254-53-3364(直通) 山辺里地区担当保健師 菅原小熙(すがはらさき)
- 山辺里子育て支援センター TEL：0254-53-1577

▽今後の予定▽

2月16日(木)	令和5年度事業検討会(まち協)	3月14日(火)	安全・安心部会
2月22日(水)	部会長会議	3月15日(水)	発掘・発信部会
3月1日(水)	交流・振興部会	3月16日(木)	まちサボ部会
3月9日(木)	山辺里地域懇談会	3月22日(水)	まち協役員会